

## 8 放射性物質

国産食品 12 検体及び輸入食品 8 検体について放射性物質を測定したところ、9 検体から放射性物質が検出されましたが、その検出量は微量であり、例年と同じレベルでした。

### 国産食品

品 目			検体数	検出数	検出値範囲 [Bq/kg]			
					<sup>134</sup> Cs*1	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru*2	<sup>60</sup> Co*3
魚介類	日本海産	あじ	2	2	<LOD*4	0.13、0.17	<LOD	<LOD
		さごし	1	1	<LOD	0.19	<LOD	<LOD
		めじまぐろ	1	1	<LOD	0.18	<LOD	<LOD
	太平洋産	さば	1	1	<LOD	0.14	<LOD	<LOD
		まいわし	1	0	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
		たちうお	1	1	<LOD	0.14	<LOD	<LOD
		しこいわし	1	0	<LOD	<LOD	<LOD	<LOD
	小 計		8	6	<LOD	0.13 ~ 0.19	<LOD	<LOD
調整粉乳		1	0	<LOD	<LOD	/		
脱脂粉乳		1	0	<LOD	<LOD			
生しいたけ		2	2	<LOD	0.36、2.6			
合 計		12	8	<LOD	0.13 ~ 2.6	<LOD	<LOD	

### 輸入食品

品 目	検体数	検出数	検出値範囲 [Bq/kg]		違反数
			<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	
穀類加工品	2	0	<LOD	<LOD	0
野菜類加工品	1	0	<LOD	<LOD	0
果実加工品	2	1	<LOD	5.2	0
ミネラルウォーター	1	0	<LOD	<LOD	0
ナチュラルチーズ	2	0	<LOD	<LOD	0
合 計	8	1	<LOD	5.2	0

- \* 1 Cs(セシウム)：融点 28.5 。天然に存在する安定なCsは質量数 133 で、それ以外のセシウムは不安定で一般に 線や 線を出す。半減期（放射能濃度が半分になる時間）は、<sup>134</sup>Csは 2 年、<sup>137</sup>Csは 30 年。
- \* 2 Ru(ルテニウム)：原子力発電所等から放射性核種が海洋に排出される可能性がある。<sup>106</sup>Ruの半減期は 373.6 日。
- \* 3 Co(コバルト)：<sup>60</sup>Coは 線源として、医療分野、食品分野（ジャガイモの発芽防止）などに広く利用されている。<sup>60</sup>Coの半減期は 5.27 年。
- \* 4 LOD(Limit of detection)：定量限界 0.1Bq/kg（ゲルマニウム半導体検出器付測定器による）

#### 輸入品原産国別検体数

イタリア(2)、フランス(2)、デンマーク(1)、アイルランド(1)、ドイツ(1)、ベルギー(1)

規制：輸入食品中の放射能暫定限度：<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csの和が 370Bq/kg以下

ソ連原子力発電所事故に係る輸入食品の監視指導について

(昭和62年10月31日衛検第257号厚生省生活衛生局食品保健課検疫所業務管理室長通知)